研究授業Ⅱ

第４学年国語科「ごんってこんなきつねだったの。比べて読もう『ごんぎつね』」

授業者：川端大奨

【各教科・領域において習得した**知識（内容知・方法知・体験知）の活用・発揮が促され，互いの探究のプロセスが充実**していくイメージ】

国語科　「白いぼうし」

・「白いぼうし」の学習において学習した，登場人物の心情は人物の行動や会話から読み取ることができるという知識が「ごんぎつね」の学習において「ごんの心情を読み取る」場面でも活用され，「ごんぎつね」の学習における**情報収集のプロセスを充実させる。**

・登場人物の行動や会話，情景描写，作者の意図に注目しながら読み進める活動をとおして，「物語には，作者の意図を反映した様々な工夫があること」を学習してきている。その経験を活かして「ごんぎつね」の学習では登場人物の会話や行動，情景描写を読み，作者の意図を考えることで，物語に施された作者の様々な工夫をとらえようとする**情報収集のプロセスを充実させる。**

情

国語科　「ごんってこんなきつねだったの。比べて読もう『ごんぎつね』」

問題解決①
「ごんぎつねを読んで物語の面白さを見つけよう」

問題解決②
「自分の選んだ作品の面白さを見つけよう」

情

国語科「一つの花」

・「一つの花」の学習において学習した，登場人物の心情は人物の行動や会話から読み取ることができるという知識が「ごんぎつね」の学習において「ごんの心情を読み取る」場面でも活用され，「ごんぎつね」の学習における**情報収集のプロセスを充実させる。**

情

国語科「「読むこと」について考えよう」

・読むことについて考えようの学習をとおして得た「本の選び方に関する」知識が，新美南吉の作品を探したり児童文学作品を探したりして読む場面で活用され，「自分の選んだ作品の面白さを見つけよう」の学習における**情報収集のプロセスを充実させる。**

探究力